

授業科目	地区活動論				単位	2		
履 修	選択	関連資格	保健師		ナンバリング	NU21606J		
開講年次	3年	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP4-2			
担当教員	布花原 明子							
授業概要	<p>保健師は人々の生活の基盤である地域を担当し、地域に暮らす住民の健康に責任をもつ。個人/家族の健康課題と地域課題をつなぎ予防的に介入する。その方法は、住民組織や関係機関と連携・協働し、課題の解決に取り組むことや、地域の特性に応じて公的保健事業を全ライフステージの人々が利用できるようPDCAによって展開することなどである。さらに、保健師には地方公共団体の健康政策形成や地域ケアシステム構築への役割が期待されている。本授業では、そうした地域や社会(制度・システム)を対象とした公衆衛生看護に関する概念、理論と方法を解説する。実務家教員として行政保健師の経験を活かして授業を行う。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保健師の看護の対象である地域への公的責任を説明できる(DP2-1)。</li> <li>2. 地域を対象とした保健活動に関する概念と方法を説明できる(DP2-1,DP4-2)。</li> <li>3. 健康政策における施策化・事業化と保健師の役割を説明できる(DP2-1)。</li> <li>4. 地域ケアシステムの構築と保健師の役割を説明できる(DP2-1,DP3-2)。</li> <li>5. 公衆衛生看護における倫理的問題について、保健師の公的公正のあり方を考えることができる(DP2-1,DP3-2)。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	45	0	30	10	15	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	20		10	5	10		45	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	25		20				50	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)				5	5		10	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
地域を対象とした公衆衛生看護の方法について、基本的な理論及び知識をよく理解し、現実場面のさまざまな健康課題と取り組みの方法を考えるとときに応用することができる。データや文献の内容について説明し、他者に正確に伝えることができる。				地域を対象とした公衆衛生看護の方法について、基本的な理論及び知識を身に付け、それを他者に説明することができる。データや文献の内容について理解し、他者に伝えることができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	<p>テーマ:保健師が果たす地域への公的責任(布花原明子)</p> <p>保健師の看護の対象である地域への公的責任と保健師活動の方向性について解説する。</p> <p>キーワード:1. 保健師の公的責任 2. 地区活動 3. 「地域における保健師の保健活動に関する指針」</p>	講義	<p>復習課題</p> <p>授業内容(キーワードの整理)</p> <p>配布資料「地域における保健師の保健活動の指針」を読む。</p>	60
2	<p>テーマ:地区活動・地域保健活動の目的とプロセスーコミュニティ・エンパワメントー(布花原明子)</p> <p>住民主体による健康な地域づくり活動を通して、ヘルスプロモーションの観点から地域のエンパワメントと、地域を対象とした活動の方法を解説する。</p> <p>キーワード:4. コミュニティ・エンパワメント 5. 住民・関係者とのパートナーシップ 6. 合意形成</p>	講義	<p>復習課題</p> <p>授業内容(キーワードの整理)</p> <p>配布プリント</p>	60
3	<p>テーマ:地区活動・地域保健活動の目的と過程ーソーシャルキャピタルー(布花原明子)</p> <p>地域組織や関係機関と連携、協働による活動を通して、ソーシャルキャピタルを醸成して健康課題の解決をめざす活動の方法を解説する。</p> <p>キーワード:7. ソーシャルキャピタル 8. 地域組織・関係機関との協働、ネットワークづくり</p>	講義	<p>復習課題</p> <p>授業内容(キーワードの整理)</p> <p>配布プリント</p>	60
4	<p>テーマ:地域診断の目的と方法 1 (布花原明子)</p> <p>地域診断の目的と進め方を解説する。</p> <p>キーワード:9. 地域診断に基づくPDCAサイクル 10. 地区視診(フィールドワーク) 11. フォーカスグループインタビュー</p>	講義	<p>復習課題</p> <p>授業内容(キーワードの整理)</p> <p>配布プリント「政府統計の窓口 e-Stat の活用」</p>	60
5	<p>テーマ:地域診断の目的と方法 2 (布花原明子)</p> <p>地域診断モデルを解説し、グループワークを交えながら政府や自治体のウェブサイトを活用した情報収集の方法を解説する。</p> <p>キーワード:12. コミュニティアズパートナーモデル 13. 政府統計の窓口 e-Stat</p> <p>・テキスト以外に持参する文献:標準保健師講座2公衆衛生看護技術, 医学書院.</p>	講義 演習(GW)	<p>復習課題</p> <p>授業内容(キーワードの整理)</p> <p>8つのサブシステムに関する情報収集と整理</p>	90
6	<p>テーマ:地域診断の実際1 —「人口」「世帯」の特性—(布花原明子)</p> <p>地域診断の一部を実施し、グループワークを交えながら人口・世帯特性の指標と情報収集及びアセスメントを解説する。</p> <p>キーワード:14. 人口動態・人口静態の指標 15. 少子化・高齢化を示す指標 16. 世帯形態の指標</p> <p>・テキスト以外に持参する文献:国民衛生の動向</p>	講義 演習(GW)	<p>復習課題</p> <p>授業内容(キーワードの整理)</p> <p>課題レポート1:人口特性、世帯特性の図表作成及びアセスメント</p> <p>※キーワードの指標を用いて課題を進める</p>	90
7	<p>テーマ:地域診断の実際2ー健康指標と生活ー(布花原明子)</p> <p>コミュニティアズパートナーモデルに沿って、地域の人々(コア)の健康と生活のアセスメントを理解する。地域の健康指標を理解し、健康指標に関する保健統計の既存資料(ウェブサイト)を活用する。</p> <p>キーワード:17. 健康指標(死亡統計・医療統計・保健事業統計)</p>	講義 演習(GW・発表)	<p>復習課題</p> <p>授業内容(キーワードの整理)</p> <p>課題レポート2:健康指標を列記し、情報源となる既存資料の一覧を作成する</p> <p>次回授業準備</p> <p>指定された地域診断事例を読む</p>	90
8	<p>テーマ:地域診断の展開事例(布花原明子)</p> <p>A市を事例として、地域の健康課題を明らかにするプロセスについて個人ワークを交えながら解説する。</p> <p>キーワード:18. 地域の健康課題の明確化</p>	講義 個人ワーク	<p>復習課題</p> <p>授業内容(キーワードの整理)</p> <p>地域診断事例の整理</p>	60

9	<p>テーマ:公衆衛生看護活動のPDCA(布花原明子) A市を事例として、地域診断を根拠とした計画に基づく実践と、評価及び次年度計画への反映について解説する。 キーワード:9. 地域診断に基づくPDCA</p>	講義	<p>復習課題 住んでいる自治体の保健福祉計画の情報収集(11回授業に持参する) 配布ワークシート</p>	60
10	<p>テーマ:保健医療福祉における施策化・事業化 (布花原明子) 健康政策及び政策の構造、政策形成過程としての施策化、事業化における保健師の役割を解説する。 キーワード:19. (健康)政策 20. 施策化・事業化</p>	講義	<p>復習課題 課題レポート3:活動事例</p>	90
11	<p>テーマ:保健事業計画と予算の流れ、保健事業計画に必要な要素を解説する。また、保健事業の進行管理と評価について解説する。(布花原明子) キーワード:21. 保健事業計画 22. 予算・決算 23. 保健事業の評価</p>	講義	<p>復習課題 授業内容(キーワードの整理)</p>	60
12	<p>テーマ:データヘルスと保健師活動(外部講師 丹智美先生) データヘルスを概説し、実践活動を紹介しながら保健師に求められる役割について解説する。 キーワード:24. データヘルス 25. 地域の健康課題の見える化</p>	講義	<p>復習課題 授業内容(キーワードの整理)</p>	30
13	<p>テーマ:公衆衛生看護活動における倫理的課題 公衆衛生看護活動に生じやすい倫理的問題をとりあげ、事例を用いてグループワークを交えながら解説する。 キーワード:26. 公衆衛生看護活動における倫理的課題</p>	協同学習	<p>予習課題 事例(倫理的課題)のワークシート 復習課題 授業内容(振り返り)</p>	90
14	<p>テーマ:地域ケアシステムの構築(布花原明子) 地域ケアシステムの目的をふまえ、地域ケアシステム構築に必要な組織間の共通認識と合意形成及び目標設定について解説する。また、地域ケアシステム構築における行政の事務局機能を解説する。 キーワード:27. 地域ケアシステム 28. 共通認識・合意形成・目標設定</p>	講義	<p>復習課題 授業内容(キーワードの整理)</p>	90
15	<p>テーマ:地域包括ケアシステムと保健師の役割(布花原明子) 地域包括ケアシステムの構築について、「自助」「互助」「共助」「公助」の方法と、保健所・市町村の役割を解説する。また、地域包括ケアシステムを構築するために実施されている地域ケア会議の目的と内容を解説する。 キーワード:29 地域包括ケアシステム 30. 地域ケア会議 31. 個別課題・地域課題</p>	講義	<p>予習課題 地域包括ケアシステムについて調べ学習 復習課題 授業内容(キーワードの整理)</p>	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				

22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<p>公衆衛生看護学概論、公衆衛生看護技術論、対象別保健指導論で履修した知識のほかに、各看護学領域の知識(特に、各ライフステージで起こりやすい健康問題や発達など)が必要です。また、地域を対象とした公衆衛生看護の方法に用いる保健事業は全て法的根拠に基づいていますので、制度の知識が必要です。また、地域診断の一部を体験的に行います。統計データを整理するために、1年次に履修した「情報リテラシー」の技術、特にエクセルの表計算や図・グラフの作成技能が必要になります。</p>			
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中村裕美子編：標準看護学講座1 公衆衛生看護学概論, 医学書院</li> <li>・中村裕美子編：標準看護学講座2 公衆衛生看護技術, 医学書院</li> </ul> <p>「公衆衛生看護学概論」「公衆衛生看護技術」で用いたテキストを使用します。その他、必要な資料は配布します。</p>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中村裕美子編：標準保健師講座2 公衆衛生看護技術, 医学書院</li> <li>・平野かよこ編：最新保健学講座5 公衆衛生看護管理論, メヂカルフレンド社(第1章・2章・6章)</li> <li>・上野昌江編：公衆衛生看護学, 中央法規</li> <li>・金子仁子編：行政看護学, 日本看護協会出版会</li> <li>・保健師ジャーナル(医学書院)</li> <li>・地域保健(東京法規出版)</li> <li>・政府統計 e-Stat</li> <li>・自治体 HP</li> </ul>			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>保健師は地域の健康をどのように支援しているのでしょうか。授業では、事例や映像を多く用いたり、現場ではたらく保健師を講師に招き、実際の活動事例から概念や方法を学んでいけるように心がけたいと思います。</p> <p>図書館には「保健師ジャーナル」、「地域保健」、「産業保健と看護」など、行政・産業分野の保健師活動の実際を紹介した雑誌を揃えています。そこには保健師さんの地域や企業への思いが散りばめられていますので、手にとってひらいてみましょう。写真なども豊富に掲載されているため、授業の理解も進むと思います。</p>			
達成度評価に関するコメント	<p>試験及びレポートの内容については、授業の中で指示をする。</p> <p>注意)レポート以外の提出物について</p> <p>1～15回授業のキーワードをシラバスに記載しています。キーワードごとに、ノートを作成していく。提出日は最終科目試験日とします。キーワードノートは、当該授業だけでなく、公衆衛生看護学実習から国家試験対策を通して活用するため、教員から返却された後も保管しておきましょう。</p>			